

単元名 ギターの豊かな表現【旧】

配当時間 2時間

- 単元の目標** (1) 曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解することができる。
- (2) 曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解し，曲や演奏に対する評価とその根拠を考え，音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
- (3) 鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏に対する評価とその根拠を考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260306_001

【教材名】 アランフェス協奏曲 (下 P. 38～P. 39)

【準備等】 鑑賞音源，鑑賞映像

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 楽曲について知り「アランフェス協奏曲」を鑑賞する。 ○ 作曲者や，協奏曲について知る。 ★ギター協奏曲を味わおう。 ○ 第1楽章を鑑賞する。 2 ギターとオーケストラとの豊かな表現を味わいながら，第2～3楽章を鑑賞する。 ○ ギターの奏法に着目しながら鑑賞する。 ○ 第2～3楽章を鑑賞する。 ○ 感想を話し合う。	・独奏楽器をギターとする協奏曲の演奏形態を確認し，第1楽章を鑑賞させる。 【評】 曲想と音楽の構造との関わりについて理解し，鑑賞する活動を通して，「知識」を評価する。 ・ギターの音色や奏法などについて理解させる ・カデンツァの豊かな表現や，楽曲の特徴を生かした表現を味わわせる。 【評】 曲や演奏に対する評価とその根拠を話し合う活動を通して，「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

協奏曲の特徴をつかみ，独奏楽器（ギター）とオーケストラとの関係を理解させ，ギターの音色や表現を味わいながら鑑賞させる。楽曲全体に表れるスペイン情緒あふれるリズムや旋律などによる曲想を感じ取らせたい。

【共通事項】 音色・リズム・速度・旋律・テクスチャ・強弱・形式